

小さい人間

人は環境の支配者といわれている

音の正時の影仰 職業によつてそれぞれ異なる

職人は職人のように商人は商人のようである

一年ほど来るといふ人は可愛いの随分だ

音の正時をその子に

夕張炭鉱の石を採りだ 炭業 それでいて

由 石炭は使えぬものだから くだり物いりやう

近頃は石の正時のこと

取が家もスレに石炭を採つていふので

よくわかる戦時中は西へんしかあつた

その人は音の正時 昔もそれでは 手とりた

り かげつたりしやう

だから 食糧をめぐらして石の

ハラが去つてつたてつてこゝにじいさうと云う

まよつとふどろいだが それがその人だ

日本国が長い 方言がある

方言で何やら言つたやうなことをあつた

ひとつの言葉と思ふほどもあることだ

そこで外国人と思ふほどある 何れも思つたやう

した

上には上がある

そうだと大星さんと言うのがあ

私形の上品その言葉をていねいな

知りずいおう柳井栄者分がよいと手紙が

来たその際上品をう巧人何おいし

と言つてくれな私自冷えらしたが平

と言つて

そうだとシヨンペンにわの存

わづらりした

上品そのにいていおにやその

さい

断つて火事人だ

普通の人たよりだいいそれと無理だ

だれも自分のこととを標準を思つて

たしか毎日日本人と違つて

ただ環境がよかつた

それを気にする自分はいない

2020  
11/14